

教育だより

開かれた学校づくりの推進

国東市内の各園・学校で新学期が始まりました。学年が一つ上がり、新入園児・児童・生徒を迎え、子どもたちも教職員も気持ちを新たに新学期をスタートさせています。

国東市教育委員会は、『地域総ぐるみの教育の創造』を目指し各園・学校、家庭・地域、行政が一体となって教育を進めていくことを基本に据え取り組んでいきます。とりわけ今年度は、『信頼と協働による学校づくり』を重点の一つとして取り上げ推進していきます。

これまでも読み聞かせや体験活動、学びの教室等多くの取り組みをしていただきましたが、保護者や地域の方々とさらに連携を深めて教育活動を創っていきます。そのためには、各園・学校が主体的に学校公開を進めていくことが重要であると考えています。



学校から出される『学校だより』に加え、今年度からは、各学校のホームページを開設しました。ぜひ多くの方にご覧いただきたいと思っています。また、市報では、『教育の里づくり〈学校じまん・園じまん〉』と題して、各園・学校の特徴の連載を行います。市内全ての方に学校の情報をお届けして、地域の力を合わせて国東市の子どもを育んでいただきたいと思います。ご理解とご支援をお願い申し上げます。



教育の里づくり 学校じまん・園じまん ① ～伊美小学校～

本校は33年前、上伊美小学校・旧伊美小学校・櫛来小学校の三校が統合して開校しました。近年、保護者もこの校舎を巣立った人がほとんどとなり、まとまりと協力意識がさらに高まってきています。

今年度は、学校教育目標を「自ら学び、よく考え判断し、心豊かでたくましい『伊美っ子』の育成」とし、「知・徳・体」の調和のとれた児童の育成を目指しています。

昨年度から、市内でただ一校「体育専科教員」を配置して、児童の体力向上に取り組んでいます。専科教員を中心に、①運動環境の整備②二人で行う効果的な体育の授業の進め方③全職員・全児童で毎日行う10分間運動（ちよるちよるタイム）などに取り組んでいます。

また、自慢の教育活動として、「子ども歌舞伎」があります。5年生になると、地域の伝承者に指導をいただき、地域文化の学習として行っています。学んだ歌舞伎は、地域の老人会の方々と「ふれあい交流会」や福祉施設の慰問等で発表しており、大変喜ばれています。これらの教育活動を通して、地域に愛着をもち地域を誇れる子どもに育ってほしいと願っています。



伊美小学校 永井俊道校長・児童90人

☎0978-82-0004

ホームページアドレス <http://syounoita-ed.jp/kunisaki/imi/>